



周南たちばな学園 袋井市立三川小学校 学校だより

令和3年3月18日 発行

# 三川っ子だより

## No.23

### 「わたし」らしく 歩み続ける

～令和2年度修了式  
神田校長の話～

50日間の3学期、そして、198日間の令和2年度が終わろうとしています。

令和2年度の三川小学校は、実にさまざまな出来事がありました。

中でも、私たちの生活に大きく影響を与えた出来事、それは「新型コロナウイルス感染症の拡大」でしたね。

臨時休業がありました。学校では、1年間を通して、マスク着用・手洗い・消毒・うがい・換気が当たり前になりました。机には感染防止シールドが付いています。

世の中では、「できないこと」ばかりが話題にあがるようになりました。しかし、三川小の先生たちは、コロナに負けていませんでした。先生たちがいつも大切にしたもの。それは、「どうすればできるか?」という追究心、そして、「やってみよう!」という行動力でした。

1学期は全校で集まることができない状況だったので、タブレットを使ってZoomで終業式を行いました。今では、竹一などの表彰もZoomで行っていますね。2月には6年生が交流している岐阜県の青墓小学校の皆さんとZoomで交流することもできました。

運動会は、応援席での密をさけるためにテントの設置をやめ、間隔を空けて座席をつくったり、消毒タイムを設けたりしながら実施しました。

5年生の自然教室は、食事や入浴での感染予防を徹底して活動しました。一人も体調を崩すことなく活動をやり終えることができ、立派でしたね。

6年生の修学旅行は、お家の方とも何度も話し合いをした結果、滋賀県に旅行先を変更して実施しました。支えてくださった皆さんへの感謝の気持ちにあふれた、まさしくオンリーワンの修学旅行となりましたね。

この他にも、例年どおりにはいかないことがたくさんありましたが、皆で力を合わせることで乗り越えることができました。皆さんが、毎日楽しく過ごしている姿を見られたことが、先生たちの一番の幸せです。

コロナウイルスだけでなく、これから皆さんが生きていく中で、たくさんの辛いことや悲しいこと、そして、簡単には叶わない夢に出会うと思います。そんな時、すぐに「無理だ」とあきらめてしまう人になってほしくないなと願っています。

**「あきらめたら、すべてが止まる」「自分の限界を決めつけない」**

これは、私がいつも意識して、大切にしている言葉です。ゆっくりでもいい、休憩してもいい、自分のペースでいいから、「わたし」らしくあゆみ続ける。そんな気持ちをもって、4月からの新しい学年、新しい学校生活を楽しみましょう。

この1年間で育てた皆さんの「わたし玉」が、もっともっと大きく膨らみ、輝くことを期待しています。



## 訂正のお願い

先日配布した「PTA 新聞」(194号)に誤りがありましたので、お伝えします。

令和3年度 PTA 役員予定者

誤:会計 越前 香史さん

→ 正:会計 越前 香吏さん

お手数をお掛けしますが、訂正をお願いいたします。

## 令和3年度使用補助教材候補の展示について

令和3年度に使用するテストやドリルなど、補助教材の候補を下記の日程で展示します。関心をおもちの方は、御来校いただき、展示場所に準備した用紙に御意見を御記入ください。

○期 日 3月23日(火)・24日(水)

○時 間 9:00~16:00

○場 所 2年生教室 ※玄関で受付をいたします。

## 春季休業中の連絡について

春季休業中に、重大な事故や事件に遭遇した場合は、警察に通報した後、学校にも連絡をお願いします。また、重い病気やけがをした場合も、学校に連絡をお願いします。なお、新型コロナウイルス感染症に係る感染や濃厚接触の疑いがある場合は、すみやかに医師や保健所に相談する等、適切に対応いただくようお願いします。

【連絡先】 三川小学校 48-6197 070-2245-0569

(三川駐在所 49-0049)

※平日の連絡は、8:15~16:45 の時間帯でお願いします。なお、夜間は、留守番電話での対応となりますので、御承知ください。

教頭(川島)  
48-6197